

Cadaver Workshop

2022



主催：札幌医科大学医学部麻酔科学講座
共催：コニカミノルタジャパン株式会社
富士フイルムメディカル株式会社

参加者から

普段の麻酔導入の中で末梢神経ブロックを行う際に解剖や手技とじっくりと向き合う時間は限られているのですが、今回のワークショップでは講義と献体していただいた御遺体を用いた実践を組み合わせさせていただいており、かなりじっくりと向き合うことができました。特にブロックする部位の解剖とエコーでの描出や体位との関係、ブロックを行う位置の違いによる薬液の広がり方はとても興味深く、エコー画像から立体的な構造を想起したり、穿刺位置の違いによるブロックの効果範囲を考慮するのにとても役立つ学びを得ることができました。手技についても上下肢・体幹のブロックのトレーニングの際に様々なアドバイスをいただき、それらをこれからの臨床に活かしてよりよい麻酔を提供できるようにしていきたいと思っています。

ワークショップの準備や機材の用意などをしてくださった先生方や関係者の方、そしてなにより、献体していただいた白菊会の皆さまにこのような貴重な機会を与えていただいた事に、改めて感謝いたしております。ありがとうございました。

札幌医大 麻酔科 佐藤 淳一 先生